

イベント



一店逸品お店回りツアー

ガイドの案内により、街歩きをしながら街の歴史を聞いたり、店主のこだわりの逸品を見たり、味わったりして、街中の魅力を再発見してみませんか。

- 日 時 12月7日(土) 午前11時～午後2時
※午後1時から逸品のランチタイム
- 集合場所 大田原商工会議所4階
- 定員 10名(申込順)
- 参加費 1,000円(当日徴収します)
- 申込方法 11月7日(木)～22日(金)に下記まで直接または電話で申し込みください。
※土・日を除く午前8時30分～午後5時
- 問 申 大田原商工会議所 TEL(22)2273

佐久山御殿山紅葉まつり

- 期 間 11月10日(日)～25日(月)
- 内 容
【紅葉のライトアップ】
紅葉まつり開催期間中の午後5時～9時
【イベント】
〈11月17日(日)〉
- 餅つき／福原餅つき倶保存会
・時間 午前11時、午後1時
・場所 佐久山小学校
- 野点茶会／市内数内流社中の皆さん
・時間 午前10時～午後2時30分
・場所 御殿山中腹 ※先着250名
- 雅楽吹奏
／正浄寺雅楽部・佐久山小学校雅楽クラブ
・時間 午後1時～ ・場所 御殿山中腹
- 箏曲演奏／国際医療福祉大学箏曲部
・時間 午前10時40分～ ・場所 御殿山中腹
- 農産物などの直売 〈11月10日(日)～25日(月)〉
・時間 午前10時～午後3時
- 問 佐久山地区活性化協議会 会長 前田 万作
TEL(28)0079

新そばまつり

道の駅那須与一の郷 新そばまつり

- 日 時 11月23日(土・祝) 午前10時～午後3時
- 場 所 道の駅那須与一の郷レストラン「扇亭」
- 内 容 そばがきの試食、新そばの販売
- 問 道の駅那須与一の郷 TEL(23)8641

くろばね 秋まつり

- 日 時 11月10日(日) 午前9時～午後4時
- 場 所 那珂川河川公園(メイン会場)、黒羽商工会館(盆栽展)、くらしの館(菊花展)、黒羽体育館(公民館まつり・文化祭)
- 内 容
・J A、森林組合、商工会など各団体の製品の展示、即売会など
・ミニ上棟式、各種無料配布、バザー、手作り品即売会
・黒羽地区公民館まつり、文化祭、児童生徒作品展
・菊花展、盆栽展
- ※イベントの一部は、11月8日(金)から開催
- 問 芭蕉の里くろばね秋まつり実行委員会(黒羽商工会内) TEL(54)0568
大田原市観光協会 TEL(54)1110

那須特別支援学校 なとく祭

- 日 時 11月16日(土)
午前9時30分～午後3時10分
- 場 所 栃木県立那須特別支援学校
- 内 容
①小学部、訪問教育学級の演技発表
②児童生徒・P T Aの作品展示
③中学部の作業実演、製品販売、イベント
④高等部各作業学習班の製品販売
⑤P T A、同窓生と親の会バザー
⑥福祉施設などの食品販売
- 問 栃木県立那須特別支援学校 TEL(36)4570

地域とふれあいの黒羽矯正展

- 日 時 11月23日(土・祝) 午前9時～午後3時
- 場 所 黒羽刑務所(寒井1466-2)
- 内 容
・刑務所内見学(最終受付は午後1時30分)
・刑務所の現状をパネル展示
※刑務所の有料給食試食会(300食)
・体験教室 木工製品、ミニステンド製品、洋裁製品製作体験(有料)
・刑務所作業製品の展示・販売 など
- 問 黒羽刑務所作業部門 TEL(54)1198

須賀川 新そばまつり

- 日 時 12月1日(日) 午前10時～午後2時
- 場 所 旧須賀川小学校
- 内 容 そば打ち実演・販売、黒羽茶・棚がけお米・手作りこんにやくの試食・販売など
- 主 催 須賀川ふるさとづくり協議会
- 問 農政課 文 3階 TEL(23)8708

那須与一伝承館通信〈第30回〉

○下野国那須庄内与一郎知行帳

今回は那須与一伝承館が収蔵する資料の中から下野国那須庄内与一郎知行帳を紹介いたします。本品は、天正十九年（一五九二）五月六日に豊臣秀吉（一五三七〜九八）が那須与一（資景、一五八六〜一六五六）に宛てた朱印帳です。これより先の四月二十三日付で那須郡内において資景に五〇〇石を与える朱印状が出されており、本帳はその目録にあたります。

目録には、こののす（鴻巣・ゆつか（三湯津上）・すさき（須佐木）・さらた（佐良土）などの地名が見えており、現在の大田原市域を中心とする土地が資景に与えられたことがわかります。現在、本品を展示しております。ぜひこの機会にご覧ください。

○下野国那須庄内与一郎知行帳

（表紙）
天正十九年五月六日
下野国那須庄内与一郎知行帳

知行方目録

- 一、六拾五石五斗 下さくら井
- 一、百石九斗五升 三本木
- 一、百貳拾三石二斗三升 こののす
- 一、七拾四石九斗四升 いちの澤たき
- 一、貳百貳拾石壹斗五升 市澤
- 一、卅九石三斗四升 なへかけ
- 一、拾三石五斗 ぬまのたわ
- 一、貳百七拾八石五升 同
- 一、百八石一斗四升 孫六こうや

（裏紙）

- 一、九拾壹石貳斗一升 かつかけ
- 一、百四拾壹石四斗四升 大あらま
- 一、七拾石八斗壹升 東こうや
- 一、貳拾九石八斗六升 下あつさき
- 一、五拾四石壹斗七升 いわさき
- 一、貳百六拾九石七斗二升 下あつ崎
- 一、五拾石貳斗 もむら
- 一、百七拾八石壹斗六升 東あな澤
- 一、貳百七拾九石四斗五升 きわた畑
- 一、四百五拾壹石六斗 まき川
- （第四紙） 杉山之内
- 一、三百九拾石壹斗七升 たき村
- 一、百貳拾三石七升 同
- 一、七百九拾貳石九斗 ゆつかみ
- 一、七拾九石貳斗五升 かけはた
- 一、四百五拾五石八斗 こふなと
- 一、貳百四拾五石壹斗九升 すさき
- 一、百七拾九石八升 善正寺
- 合五千石 さらと
- 天正十九年五月六日 山田
- （裏紙） 墨田秀吉朱印

問

那須与一伝承館 問（20）0220
墨田四枚、但上紙共二 那須与一郎とのへ



下野国那須庄内与一郎知行帳
（那須家所蔵・当館寄託）

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 61

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

この作品は総合文化会館の南西側の駐車場入り口にある植え込みに設置されています。

作品の外見は右足を抱えて腰かけている裸婦像ですが、作者は次のような思いをもって制作したようです。



「形にものを言わせてはならない。そこにある事により新しい空気をつくり出す。そんな役目が立体造形にあると思う。ゆったりと、静謐で、そして力強い、そんな空気を表現してみたい。」
個としての作品ではなく、その場所全体の雰

よう陽
とよだ 晴彦

豊田 晴彦 日本 2005年



豊田 晴彦 氏

囲気を変えるような、場を一つの作品とみるような考えから作られたこの作品。皆さんの目にはどのように映るでしょうか。

作者は兵庫県生まれの豊田晴彦氏。東京芸術大学大学院彫刻科を修了。二科展で特選やローマ賞などを受賞歴があり、文化庁現代美術選抜展にも出展しました。本シンポジウムに参加後も銀座や日本橋などで個展を開催し、今年度黒羽地区で開催された大田原市街かど美術館ぶらりぶらり美術散歩イン黒羽にも作家として招聘されるなど、今もなお精力的に活動をされています。

設置場所案内図(★印)



問 文化振興課 湯 TEL (98) 3768